

みずほ

2019

9

No.544

もくじ

- P2 設立50周年記念式典
- P3～6 自己改革特集
- P10 生産者の皆様へ
- P14～16 **MONTHLY TOPICS**
～令和元年産黒部米の初検査～
～【表紙】こども自然体験村～

- P18～19 **みんなの広場**
～【今月の黒部っ子】大布施保育所～
- 裏表紙 **10月18日**
第4回JAくろべゴルフ大会
11月2・3日
第4回JAくろべ農業祭



—おかげさまで設立50周年
これからも皆様とともに—

黒部市農業協同組合 設立50周年記念式典

黒部市農業協同組合の設立50周年記念式典が8月10日、ホテルアーク黒部で行われ、組合員や宮農組織代表者などの関係者約150人が出席しました。

開会の挨拶に立った平野正義組合長は、当組合設立から今日までの経緯に触れ、「新たな元号『令和』となった今年、こうして記念すべき50周年を迎えられましたことは、組合員の皆様をはじめ多くの方々のご理解とご協力、ご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。現在、農業者や国内農業が直面する課題は少なくありません。担い手の高齢化や後継者不足などの問題、米価の低迷をはじめとする貿易環境が及ぼす影響も懸念されております。また、農協を取り巻く環境についても、厳しくなっている状況であります。そのような中において、必要とされる農協をめざして自己改革を進め、地域農業の発展と農家所得の向上、組合員・地域住民の暮らしを支えることを使命として努めてまいります」と述べました。

式典では、50周年を祝して大野久芳黒部市長、今井光雄富山県理事・農林水産部次

黒部市農業協同組合 50年のあゆみ

- 昭和44年 5月1日
旧黒部市の8農協が合併、「黒部市農業協同組合」設立
- 昭和47年 4月1日
旧宇奈月町の4農協と合併、「黒部市農業協同組合」となる
- 平成19年 4月14日
支所再編 12支所から3支店体制に移行
- 平成28年 2月1日
黒部市信用農業協同組合と合併、「黒部市農業協同組合」となる
- 令和元年 5月1日
設立50周年、今日に至る

長、伊藤孝邦富山県農協中央会長、宮腰光寛内閣府特命担当大臣、山田俊男参議院議員より祝辞が述べられました。

功労者表彰では、永年にわたって当組合の発展に寄与し、その功績が顕著であるとして株式会社タカムラ鶏園代表取締役社長・高村庄治氏、株式会社名古屋食糧代表取締役社長・則竹功雄氏に、当組合より感謝状と記念品が贈呈されました。

また、テレビやラジオの報道番組で活躍中の経済ジャーナリスト・須田慎一郎氏を講師に招き、記念講演『舞台裏から見た日本経済の行方』が行われたほか、式典後には祝賀会が開かれ、来賓や関係者が参加しました。



株式会社名古屋食糧
取締役副社長 水谷哲氏
(米穀販売取引)



株式会社タカムラ鶏園
代表取締役社長 高村庄治氏
(養鶏配合飼料取引)

《功労者表彰》〔50音順〕



牡羊座 3/21～4/19 10月の運勢

【全体運】 周回が振り回されやすい期間。やたらと考えを変えず、貫く意志を大切に。気晴らしには美術館巡りが最適
【健康運】 体力過信は厳禁。十分な睡眠を心掛けて
【幸運の食べ物】 エノキタケ



「JA自己改革に関する 組合員アンケート調査」集計結果

当JAが行っている事業と自己改革の取り組みなどに対する皆様の評価を確認するため、「組合員アンケート調査」を平成31年2月から3月にかけて実施しました。その結果について、ご報告いたします。

アンケートにご協力いただいた組合員の皆様には、心よりお礼申し上げます。

今回実施したアンケート結果や組合員の皆様から寄せられるご意見・ご要望などを反映し、より信頼され、地域の農業や暮らしを支える組合であるために、自己改革に取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

《 対 象 》 組合員1,500名（正組合員750名、准組合員750名）

※「コンピュータによるランダム関数抽選法」により無作為に選定

《 期 間 》 平成31年2月25日～3月29日

《 方 法 》 職員の訪問による配布・回収

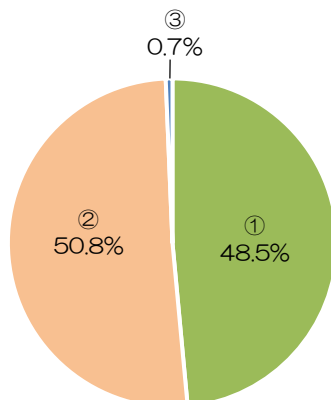
《 回収率 》 60.9%（正組合員61.1%、准組合員60.7%）

※各設問の“不明”の回答には、マークシートの読み取り不可・無回答が含まれています。

《 ご回答者様について 》

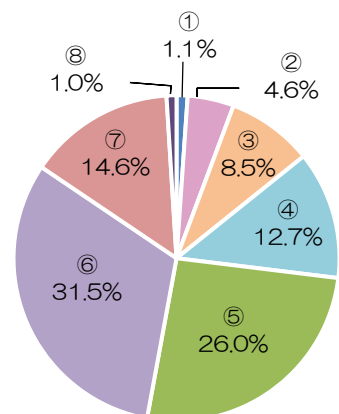
（１）組合員属性

- ①正組合員
- ②准組合員
- ③不明



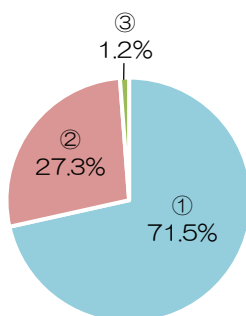
（２）年代

- ①29歳以下
- ②30歳代
- ③40歳代
- ④50歳代
- ⑤60歳代
- ⑥70歳代
- ⑦80歳以上
- ⑧不明



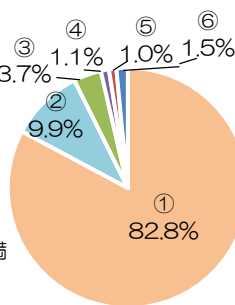
（３）性別

- ①男性
- ②女性
- ③不明



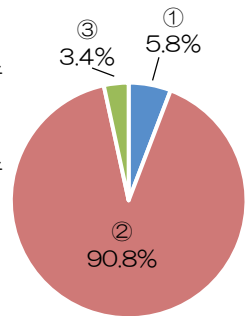
（４）農畜産物販売金額 （過去１年間/税込）

- ①なし
- ②100万円未満
- ③100万円～300万円未満
- ④300万円～1,000万円未満
- ⑤1,000万円以上
- ⑥不明



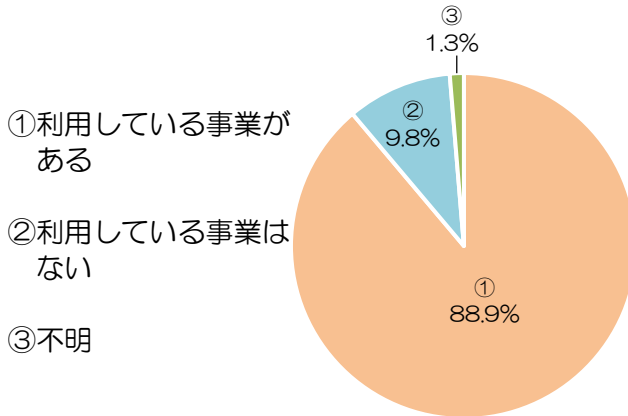
（５）認定農業者

- ①認定農業者である
- ②認定農業者でない
- ③不明

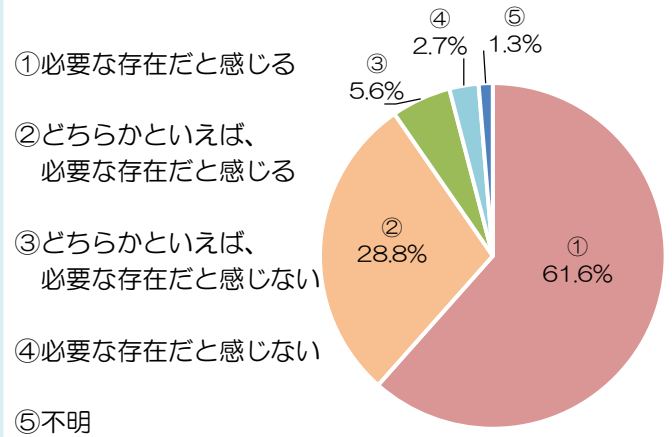


《 JAの総合事業について 》

（１）あなたが利用しているJAの事業（これまでに利用した事業を含む）はありますか？

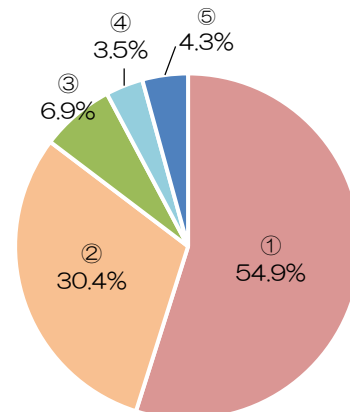


（２）JAは地域農業や暮らしにとって必要な存在だと感じになりますか？



（３）JAは、農業関連事業（営農指導事業、農畜産物販売事業、生産資材購買事業など）や、信用・共済事業など様々な事業を行っていますが、このJAの総合事業について、どのようにお考えになりますか？

- ①総合事業は継続すべき
- ②どちらかといえば、総合事業は継続すべき
- ③どちらかといえば、農業関連事業のみに特化すべき
- ④農業関連事業のみに特化すべき
- ⑤不明



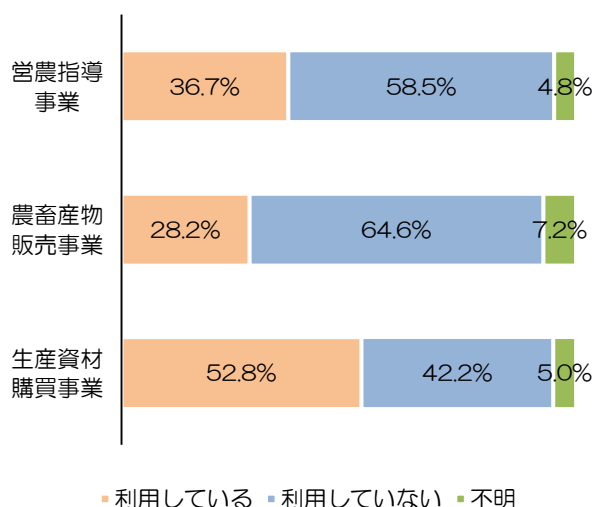
◆「JAの必要性」については、正組合員では88.9%、准組合員では91.6%が「必要な存在だと感じる」「どちらかといえば、必要な存在だと感じる」と回答しています。

◆「JAの総合事業」については、正組合員では84.3%、准組合員では85.9%が「総合事業は継続すべき」「どちらかといえば、総合事業は継続すべき」と回答しています。

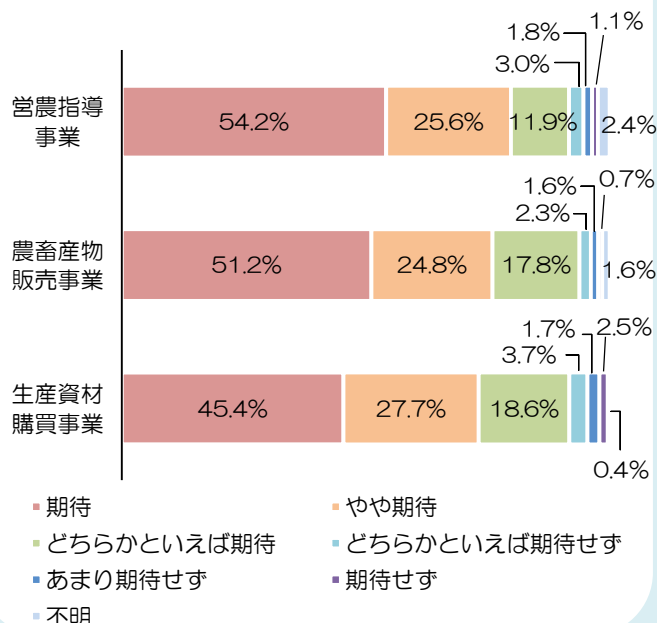


《 農業関連事業について（営農指導事業・農畜産物販売事業・生産資材購買事業） 》 ※正組合員のみ回答

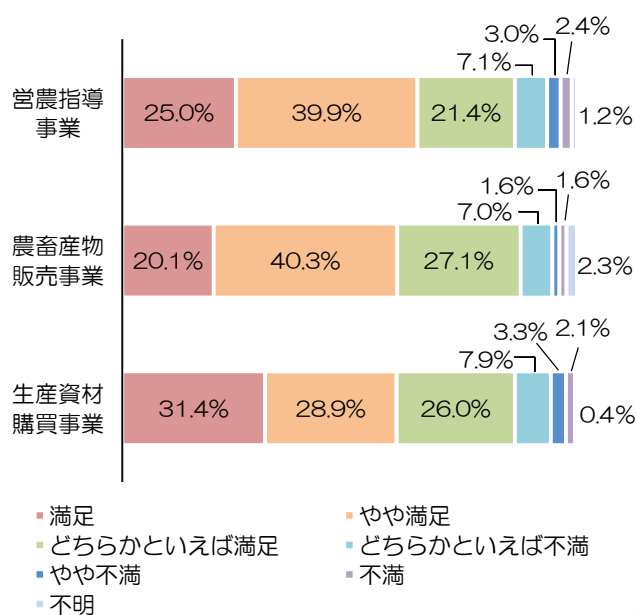
（１）利用状況（過去１年間）



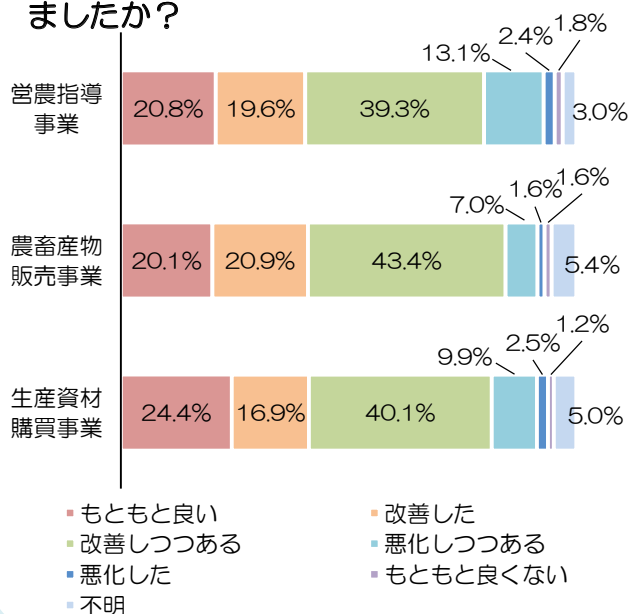
（２）期待度（現状への満足度にかかわらず、しっかり取り組んでほしいとお考えの程度）



（３）満足度



（４）３年前と比べて、利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わりましたか？

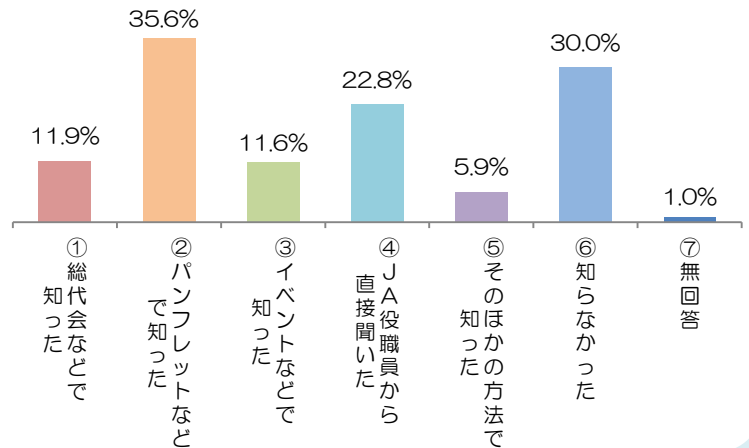


- ◆ 期待度は、いずれの事業においても正組合員全体で約７～８割が「期待している」「やや期待している」と回答しています。また、「どちらかといえば期待している」を加えると、約９割となっています。
- ◆ 満足度は、いずれの事業においても正組合員全体で約５～６割が「満足」「やや満足」と回答しています。また、「どちらかといえば満足」を加えると約８割となっています。
- ◆ 改善度は、いずれの事業においても正組合員全体で約５～６割が「改善した」「改善しつつある」、約２割が「もともと良い」と回答しています。



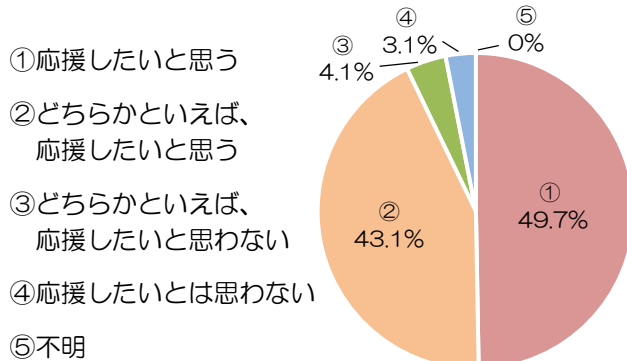
《 自己改革の認知度について 》

あなたのＪＡは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」などを目標に地域農業の振興や地域づくりに向けた自己改革に取り組んでいます。こうしたＪＡの取り組みをご存知ですか？（複数回答可）

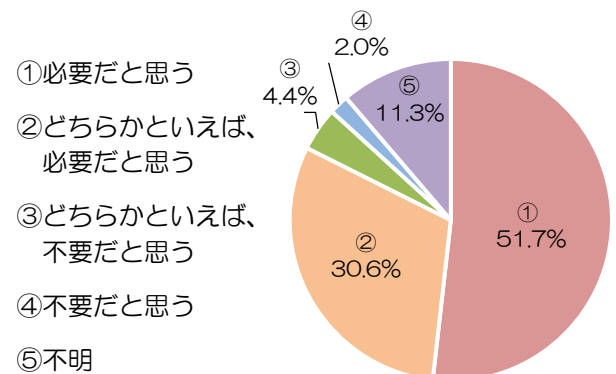


《 准組合員制度について 》

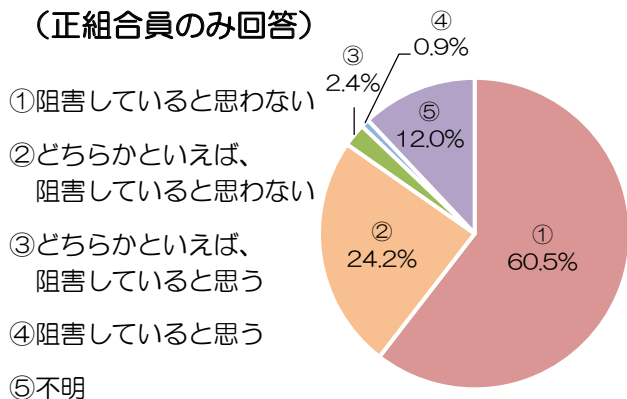
（１）ＪＡの事業を利用したり、地域の農畜産物を食べることで、農業体験などを通じて、ＪＡの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したいと思いますか？（准組合員のみ回答）



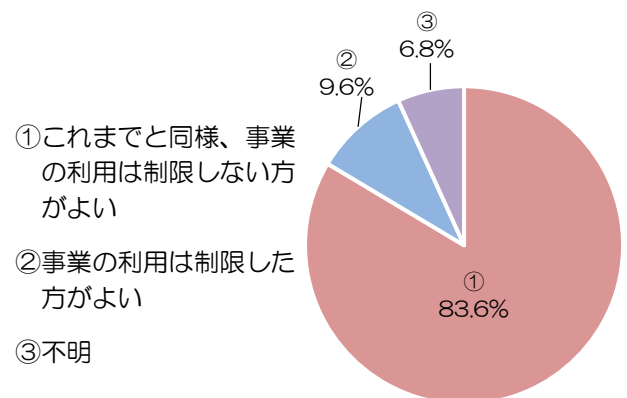
（２）准組合員のＪＡ事業利用は、正組合員（農業者）にとっても必要だと思いますか？（正組合員のみ回答）



（３）准組合員のＪＡ事業利用は、正組合員（農業者）が利用する農業関連事業の改善を阻害していると思いますか？（正組合員のみ回答）



（４）准組合員のＪＡ事業の利用が制限されることについてどうお考えですか？



- ◆ ＪＡの地域農業の振興や地域づくり活動について、准組合員の93.2%が「応援したいと思う」「どちらかといえば、応援したいと思う」と回答しています。
- ◆ 准組合員の事業の利用制限については、正組合員の81.9%、准組合員の94.3%が「制限しない方がよい」と回答しています。



このコーナーでは、“黒部米”の主要消費地である東海地方の米穀卸「(株)名古屋食糧」より消費地のリアルタイムな情報を定期的に発信していきます！

今月は **天ぷら・家庭惣菜 喜多川**

第30回は、西武百貨店内に店舗を構える「天ぷら・家庭惣菜 喜多川」様にインタビューしました。



合資会社 北川食品
代表社員 北川 孝生さん



常連のお客様で
賑わう店頭

<黒部米の取り扱いについて>

⇒お店で提供するご飯には全て黒部米を使用しています。私の父の代からなので、使い始めてもう20年以上になります。お米を何種類か食べ比べた結果、一番美味しかったのが黒部米でした。それからはずっと使い続けています。お店では一日平均で4～5升のお米を使用していて、中でも「かつ丼」と「天丼」がよく売れています。

黒部米について、お客様からは「すごく美味しい」「お米がふっくらとしている」という声をいただきます。西武岡崎店は駅ビルではないので、お客様は初めての方よりも常連の方が多いです。いつもお弁当を買って食べてくださっている方たちです。手を抜けばすぐに伝わってしまいますし、味に関しては常に良いものを提供し続けなければお客様が離れてしまいます。お米についても、味と品質の良いものを使い続けたいと考えています。

<これから期待すること>

⇒黒部米の品質にはとても満足していますので、現状の品質を今後も維持していただきたいと思います。希望するものといえば、店頭で活用できる販促物でしょうか。黒部米を使っていることをアピールできるものや、黒部という“産地”がどのような場所なのか目で見てわかるものがあれば、お客様からの関心や認知度を高めるのに役立つのではないかと思います。今後ともよろしくお願いします。



西武岡崎店



店舗の様子



「かつ丼」が売れ筋

天ぷら・家庭惣菜 喜多川

住所：〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字外山38-5 西武岡崎店 1階食品売場

JAくろべ職員のおすすめ品!!



JAえひめ中央
まるごとトマトゼリー & 1個 (250g)
まるごとみかんゼリー …286円 (税込)

すまいる 掲示版

トマトまるごと1個、
みかんまるごと2個がそれぞれ
入った贅沢なゼリー。愛媛県産の
トマトとみかんを使用し、甘～い果肉と
ジューシーなゼリーがたっぷり食べ
応えも抜群です。是非召し上がって
みてください♪

アクリプラサ東
(☎65-9100) で
購入できます!



生地支店
金融係 中井 峰 金融係 上島 菜々華



いざ 土づくりと秋起こし！効果的な対策にて 高品質で美味しい黒部米を届けよう♪

次年度も高品質で美味しい「名水の里 黒部米」を生産するために土づくりを徹底しよう！

- ・ **健全な土**は、高品質で美味しい米を生産する上で、極めて重要です。
- ・ 稲刈り後は、不足養分の補給や有機物の施用、秋起こしを行いましょう。

●土壌改良資材の施用

「ケイ酸」の補給による品質食味向上と、「アルカリ」の補給によるカドミウム吸収抑制のために、土壌改良資材は毎年継続施用しましょう！

※「ケイ酸」…稲の成長に不可欠な成分。
生育中に土中のケイ酸を吸収する
ので毎年補給が必要。

※「アルカリ」…適正なpHへ誘導しカドミウム
吸収抑制に重要な成分。
毎年補給でpH向上が必要。

〈主な土壌改良資材の特徴と施用量〉

資材名	特徴（主な成分）	10a あたり
ケイカル	pH矯正のほか、稲の葉や茎が丈夫になり、倒伏やいもち病に対する抵抗性が増す(ケイ酸分30%、アルカリ分45%)	200kg
アサヒニューテツ	pH矯正のほか、秋落ちしやすい砂質浅耕土で不足する鉄分とケイ酸の同時補給ができる(ケイ酸分20%、アルカリ分30%、鉄分16.8%、苦土3.5%)	100kg
シリカロマン	pH矯正のほか、ケイ酸・リン酸・苦土・鉄を一度に補給できる省力複合資材(ケイ酸分25%、アルカリ分45%、鉄分5%、リン酸5%、苦土7%)	100kg

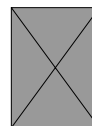
●有機物の施用

土壌改良資材と併せて、稲わらや籾殻のほか有機物を施用し、腐植含量を高めましょう

有機物は土中で分解が進み、腐植に変化します。

土壌中の腐植含有量が向上することで、

- ① 浸透性・保水性・通気性が上がり、根張りが向上する
- ② 微生物が増加し、地力を高める
- ③ 養分の保持力が上がり、登熟歩合が高くなる



さらなる
品質食味安定向上

〈堆肥（有機物）の標準施用量〉

（乾田）

区分		秋施用	春施用
牛ふん堆肥	施用量	2 t / 10 a	2 t / 10 a
	基肥窒素減肥量	無	1 ~ 2 kg / 10 a
豚ふん堆肥	施用量	1 t / 10 a	0.5 ~ 1 t / 10 a
	基肥窒素減肥量	無	1 ~ 2 kg / 10 a
発酵けいふん	施用量	150kg / 10 a	100kg / 10 a
	基肥窒素減肥量	無	1 ~ 2 kg / 10 a

「秋の土づくり運動」 実施期間 9月15日～11月15日



●秋起こし・深耕と排水溝の設置

秋起こしによって稲わらや籾殻を含めた有機物の腐熟を促進し、地力を向上させましょう

★秋と春の2回起こしで「15cm以上の作土層」を確保し、根域を拡大しよう

トラクターの速度、ロータリー回転数を落とし、深耕しましょう

深耕による、根域拡大 ⇒ 収量・品質の安定向上



作土層が浅い…根が十分に伸長せず、気温および水分変化の影響を受けやすい

⇒ 特に生育後半で凋落し秋落ち ⇒ 収量・品質の低下

★排水の促進を図ろう

田が乾くことで稲わらなどの腐熟促進が進むため、深い排水溝を設置しましょう

透水性が悪いと根の伸長が妨げられ、土壤改良資材や有機物の施用効果が低減

●次年度のために収穫後からの効果的な除草対策!!

雑草は土壤中の養分や水を奪い、日光を遮り、空間を占領するなど稲の生育を著しく阻害します。雑草を放置すると収穫が皆無になることもあります。また、カメムシの被害を助長するなど、品質にも悪影響を及ぼす可能性があるため、**除草対策はとても重要です。**

水田の土中には数千から数万のヒエの種子があるとされています。雑草の種子が多いと翌年また雑草が発生して多量の種子を残すため、年々防除が困難になります。**その対策として、稲刈り後の除草剤散布が効果的です。**

①ヒエや1年生雑草の多い圃場〈プリグロックスL〉

○使用方法……………収穫後から耕起前までにプリグロックスLを全面散布（1回）。

○効果……………接触した雑草を枯らし、薬液が雑草（ヒエなど）の種子に付着すると発芽を抑制。ヒエなどのイネ科雑草の発生を減らす。漏生籾（こぼれ籾）など、次作水稻の異品種混入を減らす。※毎年散布で雑草の発生量を低減。

○注意点……………雑草種子への効果発現には、地表面の雑草に直接薬液が触れるようにたっぷり散布する。

②クログワイなどの多年生雑草が多い圃場〈ラウンドアップマックスロード〉

○使用方法……………収穫後10日以降（雑草が再生し、黄化する前）を目安に散布。

○効果……………葉や茎から吸収され、根まで枯らし生育・再生を防ぐ。土中に休眠している塊茎を枯らすには連続して数年（3年程度）防除することがおすすめ。雑草の葉が緑色であれば低温時でも安定した効果を発揮する。

○注意点……………秋起こしをする場合は散布後1週間以上間隔を空ける。

除草剤名	ラウンドアップマックスロード (クログワイ、オモダカ、イボクサ)	プリグロックスL (ヒエ)
特徴およびポイント	・根、塊茎を確実に減らす（クログワイやオモダカの根を枯らし、塊茎の再生を抑える） ・土中の休眠している塊茎を枯らすには、連続して数年（3年程度）散布することが重要 ・散布後1時間経てば、その後雨が降っても大丈夫 ・雑草の葉茎にしっかりかかるよう散布	・ヒエやアゼナ、コナギなどの1年生雑草を減らす（種や発芽した1年生雑草を枯らし、発生を抑える） ・気温が低い秋冬期でも効果（3～5日後には効果が完成） ・散布後30分経てば、その後雨が降っても大丈夫 ・雑草の種子や葉茎に丁寧にたっぷり散布
10aあたり倍率 および散布量	50倍液を50L (水50Lに薬1L)	150倍液を150L (水150Lに薬1L)
10ℓタンクなら	水10Lに薬200ml 5回で10a分となる	水10Lに薬66ml 15回で10a分となる



生産者の皆様へ

令和元年産出荷契約米等概算金単価

60kg/個（税込）、紙袋代相当額172円込

制度	種類	品 種	等級	令和元年産 概算金単価	平成30年産 概算金単価	前年増減
契約米（JA米）	うるち	コシヒカリ	1等	13,000円	13,000円	0円
			2等	12,000円	12,000円	0円
			3等	11,000円	11,000円	0円
		てんたかく	1等	11,700円	11,700円	0円
			2等	10,700円	10,700円	0円
			3等	9,700円	9,700円	0円
		てんこもり	1等	11,700円	11,700円	0円
			2等	10,700円	10,700円	0円
			3等	9,700円	9,700円	0円
		富富富	1等	14,500円	14,500円	0円
			2等	13,500円	13,500円	0円
			3等	12,500円	12,500円	0円
		その他	1等	11,200円	11,200円	0円
			2等	10,200円	10,200円	0円
			3等	9,200円	9,200円	0円
	もち	新大正糯	1等	13,000円	13,000円	0円
			2等	12,400円	12,400円	0円
			3等	11,400円	11,400円	0円
		その他	1等	12,200円	12,200円	0円
			2等	11,600円	11,600円	0円
			3等	10,600円	10,600円	0円
加工用米	うるち	全品種	1等	8,200円	8,200円	0円
			2等	7,600円	7,600円	0円
			3等	6,600円	6,600円	0円
備蓄米	うるち	全品種	1等	9,800円	8,800円	1,000円
			2等	9,152円	8,152円	1,000円
			3等	8,072円	7,072円	1,000円

- ・フレコン出荷・カントリー出荷については、上記金額より60kgあたり172円（紙袋代相当額）を差し引いた金額となります。
- ・農産物検査手数料として、紙袋出荷・フレコン出荷・カントリー出荷ともに、60kgあたり50円（税別）が概算金受領時に差し引きされます。※今年産米よりフレコン出荷・カントリー出荷の検査手数料を紙袋出荷と同額といたしました。
- ・「JA米」とは、①JA（農産物登録検査機関）で検査を受けたもの、②銘柄が確認できた種籾や苗を使用しているもの（種子更新状況などを栽培記録簿に記載してください）、③栽培記録簿などにより栽培内容を確認できるもの、④JAグループで推奨している品種銘柄であるもの、これらの要件をすべて満たしている契約米です。要件に満たない米は60kgあたり300円が差し引きされます。



令和元年産出荷契約米の共同計算における経費支出にあたっては、下表の単価を上限単価と見通しております。JAくろべでは、今後一層の流通経費削減に努めてまいります。

60kg /個 (税込)

支 出 項 目	上限単価	備 考
流通・保管等にかかる経費	590円	
立替金利	70円	出荷契約金金利・概算金金利
保管料等	450円	保管料・入出庫料 ほか
安全性確認検査	30円	安全性確認検査費用
運賃・集約保管経費	40円	倉庫移動費・倉庫事故補償料
事故処理費用	10円	返品・交換等費用
農協販売手数料	1,100円	
販売対策費	30円	信用調査費・良食味区分対策費 ほか
出荷諸経費	60円	シートパレット代 ほか
販売払販費	70円	黒部米宣伝経費 ほか
合 計	1,860円	

※もち米につきましては、全農の共同計算に基づきます。



ATMコーナーの廃止について

下記のATMコーナーにつきまして、令和元年9月30日をもって廃止させていただくこととなりました。

皆様方には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

《対象ATMコーナー》

- ・旧石田支所
- ・村椿公民館(村椿コミュニティセンター)

《最終稼働日および終了時刻》

令和元年 9月30日(月)
午後 7 時



©よりそう

※上記以外のJAくろべATMコーナーは引き続きご利用いただけます。

お問い合わせ：貯金課 ☎ 54-1307

通帳コメント入力サービスのお取り扱いについて

現在、当JAの窓口で実施しております通帳に任意のコメントを入力させていただくサービス（以下、「通帳コメント入力サービス」）につきまして、誠に勝手ながら令和元年10月末をもって終了させていただきます。

これまで、お客様へのサービスの一環として、ご要望があった場合に「通帳コメント入力サービス」を実施してまいりましたが、お客様の待ち時間短縮のため、JAバンク富山ならびにJAくろべとして取り扱いを終了させていただきますこととなりました。

何卒、ご理解を賜りますようお願いいたします。

《サービス終了日》

令和元年10月31日(木)

お問い合わせ：貯金課 ☎ 54-1307



理事会だより

8月27日（火）

◆付議事項

第1号議案 上半期決算について

7月末の損益計算書により、平成31年度上半期決算（子会社含む）を承認しました。

黒部市農協及び子会社各社の税引前当期利益は次の通りです。

（一）内は計画対比%

▽黒部市農協 2億4,474万9千円

（292.2）

▽JAくろべ興産(株) 557万8千円

▽(有)グリーンパワーくろべ 993万6千円

▽JAくろべサービス(株) 186万5千円

第2号議案 資産査定結果及び貸倒引当金の計上について

上半期末を基準とする資産査定結果を報告し、貸出金及び購買未収金等に対し個別貸倒引当金（総額5億4,508万1千円）、一般貸倒引当金（総額39万7千円）を上半期決算に計上することを承認しました。

第3号議案 設立五十周年

記念第4回農業祭開催計画について

11月2日（土）・3日

（日・祝）に開催する第4回農業祭の企画（イベント等）と経費・販売目標額等について協議し、原案通り承認しました。

第4号議案 令和元年産出荷契約米に係る概算金単価の決定及び概算金の支払いについて

本年産出荷契約米の概算金単価と出荷契約米が全量1等であると仮定した場合の見込み概算金（11億1,872万8千円）の支払いについて承認しました。

※概算金単価については10ページ参照

第5号議案 令和元年産出荷契約米に係る流通経費の項目別上限単価の見通しについて

本年産出荷契約米の流通保管経費、手数料、販売対策費などの項目別経費について協議し、合計1,860円/60kgを上限（見通し）とすることを承認しました。

第6号議案 令和元年産出荷契約米基本出荷計画について

本年産の出荷契約米（うち96,039.5俵、うち495.5俵）の販売先別の出荷計画数量を協議し、決定しました。

第7号議案 信用手数料の改定について

為替手数料、両替手数料、信用業務手数料等の改定について協議し、承認しました。あわせて、消費税率引き上げに伴う信用手数料表の表記の変更を承認しました。

「改定日」

令和元年10月1日

第8号議案 お客様本位の業務運営に関する取組方針の制定について

組合員・利用者の資産形成をサポートするにあたり、顧客本位の業務運営を実現するための取組方針として、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の制定について協議し、承認しました。

第9号議案 融資承認（当座貸越契約の連帯保証人変更）について

融資案件1件について協議し、承認しました。

第10号議案 融資承認（当座貸越契約の期限延長）について

書貸付金の償還条件変更）について

融資案件1件について協議し、承認しました。

第12号議案 施設整備委員会規程の制定について

施設整備委員会の設置及び運営について定めた規程の制定について協議し、承認しました。

第13号議案 令和元年産米直売先の変更について

直売先の追加変更について協議し、承認しました。

「追加販売先」

株式会社静経ライス

静岡県静岡市葵区須賀6-14-10

◆委員会報告

一、施設整備委員会協議結果報告について

8月19日開催の当該委員会協議結果を報告しました。

二、営農経済委員会協議結果報告について

8月27日開催の当該委員会協議結果を報告しました。

三、総務信用委員会協議結果報告について

8月27日開催の当該委員会の協議結果を報告しました。

◆報告事項

一、組合員の加入及び脱退

二、七年度の事業実施状況について

三、平成三十年産米販売数量報告について

7月末現在の平成30年産米の販売状況について次の通り、報告しました。（30年産販売数量累計）88,749.0俵

「前年対比104.5%」

四、令和元年産米検査結果について

7月30日現在の令和元年産麦の検査状況について、次の通り報告しました。

「品種」

ファイバースノウ

239,681kg

1等比率 69.8%

ビール大麦

2,377kg

2等比率 90.6%

五、平成三十年産米カントリーエレベーター最終精算報告について

カントリーエレベーターにおける平成30年産米の粉摺り増（精算単価1万3,428円/60kg）及びびくず米等について最終精算を実施したことを報告しました。

六、平成三十一年度上半期

精算処理日8月8日

上半期末時点のデイス
クロージャー誌「JAく
ろべの現況」を作成し、
ホームページ等に掲載す
ることを報告しました。

七、農業協同組合法第九十四
条第四項及び農水産業協同
組合貯金保険法第百十七
条第一項の規定による検査
の結果について
平成31年4月から令和
元年6月にかけて実施さ
れた富山県による常例検
査の結果について報告
し、指摘事項について
は、早急に改善し、指摘
に対する改善報告書を10
月定例理事会において付
議、承認後、県庁へ提出
することを確認しまし
た。

八、第2四半期内部監査中
間報告について
第2四半期（5月から
7月）において内部監査
を実施した結果、改善等
を要する事項はなかった
ことを報告しました。

九、平成三十一年度アグリ
プラザ東第2四半期実績
について
販売金額「直売品」
15,771千円
「前年対比98.7%」
十、コンプライアンス・プ
ログラム実践・進捗状況
について

コンプライアンス・プ
ログラムに定める実践項
目の実践・進捗状況を報
告しました。

十一、第2四半期相談・苦
情等対応について
5月から7月までに利
用者から不適切な対応や
事務ミスなどに対し、3
件の苦情と2件の問い合わせがあり、その苦情内
容と処理状況などを報告
しました。

十二、第2四半期事務ミス
等の発生状況について
5月から7月までに発
生した1件の事務ミスに
ついて、発生原因、事後
対応、再発防止策につ
いて報告しました。

十三、第2四半期自主検査
報告について
第2四半期の自主検査
において、改善すべき事
項はなかったことを報告
しました。

十四、「道の駅（仮称）く
ろべ」の要望書提出につ
いて
黒部市に対して要望書
を提出することを報告し
ました。

十五、JA自己改革に関す
る組合員アンケートの調
査結果について
平成31年2月～3月に
一部の組合員を対象に実施

したアンケートの調査結
果について報告しました。
※3～6ページ参照

十六、設立五十周年記念第
四回JAくろべゴルフ大
会の開催について
第4回ゴルフ大会を10
月18日（金）に魚津国際
カントリークラブで開催
することなど、開催要領
について報告しました。

※裏表紙参照
十七、役員視察研修会の開
催について
十八、中央会・連合会役員
研修旅行への参加につ
いて
十九、通帳コメントの入力
サービス取扱い終了につ
いて

通帳にコメント等を入
力するサービスを終了す
ることを報告しました。
「サービス終了」
令和元年10月31日
二十、資金運用に関する報
告について
7月末の資金貸出金・
預金などの運用状況と
第3四半期の方針・計画
について報告しました。

二十一、カトレア会員の拡
大推進について

施設整備委員会

「開催日 令和元年8月19日」

一、総代会決議案件について
総代会において決議さ
れた固定資産の取得計画
内の固定資産取得につ
いて協議し、取得に向け
て手続きをすすめること
を決定しました。

二、その他の案件について
遊休資産等の今後の方
針について協議し、建物
を解体し、土地を売却す
る方向で今後検討してい
くことを決定しました。

その他、固定資産の取
得について協議し、決定
しました。

営農経済委員会

「開催日 令和元年8月27日」

一、「道の駅（仮称）くろべ」
の要望書提出について
黒部市に対しての要望
書について協議し、理事
会に報告することを決定
しました。

二、農業振興にかかる要望
案について
黒部市に対しての農業
振興にかかる要望につ
いて、協議しました。

総務信用委員会

「開催日 令和元年8月27日」
一、通帳コメントの入力サ

ビス取扱い終了について
入力サービスの取扱い
終了について協議、決定
し、理事会に報告するこ
とを決定しました。

二、信用手数料の改定につ
いて協議し、理事会に付議
することを決定しました。

三、お客様本位の業務運営
に関する取組方針の制定
について
取組方針について協議
し、制定について理事会
に付議することを決定し
ました。

四、当座貸越契約の期限延
長について
当該案件について協議
し、理事会に付議するこ
とを決定しました。

五、証書貸付金の償還条件
変更について
当該案件について協議
し、理事会に付議するこ
とを決定しました。

六、宅地等供給事業の撤退
について
当該事業の今後の方向性
について協議、検討しまし
た。

七、次期役員の選出について
役員選任に係る課題等
について確認し、次期役員
の選出について9月3日開
催の地区総代協議会正副
代表者会議において協議
することを決定しました。



黒部産米の受け入れがスタート

令和元年産米の初検査

令和元年産米の初検査が9月4日、当JAの低温倉庫（若栗）で行われました。

富山県新川農林振興センターの太田浩志班長から今年度の水稻について作柄概況が説明され、品種ごとの生育状況や収穫時の注意点などを確認しました。この日は、JA農産物検査員が早生品種「てんたかく」を中心に145tの検査を行い、抽出したサンプルから形質や病害虫被害の有無・水分量などを検査した結果、粒形や粒ぞろいは平年並み、充実度は前年に比べてやや高めとなりました。

水稻は市内で1,819ha作付けされており、「てんたかく」は71haとなっています。米の検査は当低温倉庫のほか、東布施・大布施・村椿・牧野の各倉庫で行われ、全体で約6,680tの受け入れを見込んでいます。

貸し出しで農家の負担軽減へ

夏播き人参播種



畝立てと播種を同時に作業

自己改革

農業の所得増大
農業生産の拡大

当JAが重点振興作物として推進振興している「夏播き人参」の播種が、8月から管内で始まっています。池田順郎さん（若栗）の圃場では、7月から排水対策や除草作業などの事前準備を行い、8月10日に畝立同時播種機で作業しました。池田さんは、大麦やそばの収穫後の圃場約38aに作付けを行います。

「夏播き人参」は、播種後約80日で収穫となり、県内外市場などへ出荷されます。JA管内における今年度の作付け面積は、昨年比べて拡大し約2.8haとなっています。

全農とやまでは、大規模栽培にかかる機械投資負担軽減に向けて、農業者へ排水対策機・畝立同時播種機・収穫機などの貸し出しを行っています。



JA農産物検査員が品質を検査

地元農家との交流を楽しむ

グリーンツーリズム農家一泊体験

女性部

子どもたちが農業体験を通じて食の大切さを学び、地域の人々との交流を図る「グリーンツーリズム農家一泊体験」が8月2日から3日の1泊2日で実施され、村椿小学校の4・5年生9人が参加しました。

1日目は、当JA営農センターのカントリーエレベーターなどの米穀施設や、JAみな穂（入善町）管内にあるジャンボスイカ畑を訪問し、JA職員などから説明を受けながら見学を行いました。夜には女性部員から夕食が振る舞われ、子どもたちは各受け入れ先の農家で宿泊しました。

2日目は、生地蒲鉾有限会社で細工かまぼこ作りを体験し、高本一恵部長宅で梅干しを並べて絵にする「梅干しアート」に挑戦しました。体験を終えた参加者は、「施設や畑を見学して初めて知ったことがたくさんあった。2日間の体験はとても楽しかったので、来年も参加してみたい」と話していました。



カントリーエレベーターの仕組みを学ぶ子どもたち

黒部の自然で楽しく学ぶ

名水の里くろべこども自然体験村

今月の
表紙

くろべ都市農村交流実行委員会が主催する「名水の里くろべこども自然体験村」が、8月5日から8日までの3泊4日で実施され、小学校4～6年生の子どもたち60人が参加しました。

この取り組みは、東京都の小学生と黒部市の小学生が体験学習を通じて交流を図るもので、東京都千代田区から30人、黒部市内から30人が集まり、寝食をともにしながら野外活動や市内の施設見学などを行いました。

初日の夜には、ふれあい交流館「あこや～」で野外炊飯体験が行われ、JAくろべ女性部員から地元産野菜の天ぷらが振る舞われたほか、「麦とろ麺」の流しそうめんなどを楽しみました。

三日市地区の五十里ふれあい農園では、ものの収穫体験が行われました。担当者からももの特徴や取り扱いの注意点について説明を受けた子どもたちは、グループで協力しながら作業に取り組みました。参加者は、「初めてものの収穫を体験した。東京ではできないことがたくさんできて楽しい」と笑顔で話しました。



収穫するももを選ぶ



ももの特徴や扱い方を説明

地元の方々と親睦を深める

JA職員が地域行事に参加



盆踊り大会に参加する北部支店職員

三日市地区では8月2日・3日の2日間、くろべ納涼楽市が行われました。三日市商店街に夜店やフリーマーケットが並び、よさこいなどのパフォーマンスで賑わいました。初日は当JAの三日市支店も飲食ブースとして出店し、ジュースなどを提供しました。

また、黒部市福祉センター駐車場では8月14日、大布施地区の納涼盆踊り大会が行われ、約300人の地元住人が踊りに参加しました。会場には各町内会による出店が並び、当JA北部支店は焼きそばを提供しました。



会員数の拡大をめざして

年金友の会連絡協議会総会

JAくろべ年金友の会連絡協議会の総会が8月22日、パレス扇寿で開かれました。

協議会会長の猪上武紀さん（石田）が挨拶され、平野正義組合長が各地区の活動について感謝の気持ちを述べました。総会では、平成30年度の事業内容と今年度の事業実施状況について報告されたほか、役員改選についての協議が行われました。

JAくろべ年金友の会では、会員同士の親睦を深めることを目的にパークゴルフ大会や地区別の旅行会を毎年実施しています。今後も、行事や会員向け金融商品など、さらなる会員数拡大に向けて取り組むことを確認しました。



管内14地区の会長が出席



広報誌みずほの写真はホームページでも見ることができます！

黒部の地産地消促進を図る

「道の駅（仮称）くろべ」要望書提出

当JAは8月28日、令和3年度開業予定の「道の駅（仮称）くろべ」に関する要望書を市へ提出しました。

「道の駅」には農産物直売所の設置が予定されており、地産地消の促進や農業者所得向上への貢献が期待されています。平野正義組合長は、管内農業への支援に対する謝辞を述べ、大野久芳市長に要望書を手渡しました。今後も市とJAが連携し、市民や農業者にとってより良い「道の駅」づくりに努めていくことを確認しました。



左から細野義隆常務理事、大野久芳市長、平野正義組合長

「富富富」収穫に向けて確認

「富富富」収穫前目合わせ会

黒部「富富富」ブランド化推進協議会は9月3日、ブランド米「富富富」の収穫前目合わせ会を行い、JA職員や市内の生産者など約50人が参加しました。

参加者は前沢地区の「富富富」圃場に集まり、富山県新川農林振興センター職員から管理や刈り取り時期について説明を受けました。「富富富」はコシヒカリに比べて籾の黄化がばらつきやすく青米の減りが遅い傾向にあるものの、刈り遅れは胴割粒の増加につながるため適期内の刈り終えが重要です。また、他品種の混入防止のため、機械などの清掃徹底が求められます。

当JAカントリーエレベーターでは、今年度より専用のサイロを設けて「富富富」の受け入れを開始しています。



多くの「富富富」生産者が参加

栄養豊富で便利な「ホエイ」

第2回JAくろベクッキング教室

女性部



会話を楽しみながらいただきました

第2回JAくろベクッキング教室が8月19日～29日にかけて、生地・浦山・村椿・若栗の4会場で開かれました。

今回は「ホエイ（乳清）を使ったお菓子」をテーマに、エコープ商品のホットケーキミックスと白玉粉を使った「どら焼き」と「みかん白玉」を作りました。温めた牛乳にお酢を混ぜ、ホエイとカッテージチーズに分離させる作業から行いました。

受講生は「ホエイやチーズが簡単に作れるので、色々な食事に取り入れてみたい」と話していました。

子どもたちに花と笑顔を届ける

KUUファーマーズ「花いっぱい運動」



KUUファーマーズ会員と園児

黒部市・魚津市の青年農業者による農家グループ「KUUファーマーズ」は8月28日、うらやま保育園で「花いっぱい運動」を行い、園児19人が参加しました。

園児は会員に植え方を教わりながらマリーゴールドやトルコキキョウなど5種類の苗を植え、完成した10個のプランターが同保育園に寄贈されました。

KUUファーマーズは黒部・魚津・宇奈月の頭文字をとって名付けられ、現在は青年農業者13人が加入しています。今回の保育園訪問に先立ち、特別養護老人ホーム「おらはうす宇奈月」（下立）にもプランター6個が寄贈されました。

トウガンの豚肉巻き蒸し

■材料（4人分）

トウガン …………… 1/6個（約400g）
豚ばら薄切り肉 …………… 250～300g
塩 …………… 小さじ1/2と少々
粗びき黒コショウ …………… 少々

■作り方

- ①トウガンは種とわたを取って皮をむき、5cmの長さ、1.5cm角ぐらいの棒状に切る。
- ②豚肉は長さを半分に切り、1枚ずつトウガンに巻きつけ、全体に塩小さじ1/2と黒コショウ少々をふる。
- ③蒸気の上上がった蒸し器に②を並べ入れ、強めの中火で20分ほど蒸す。塩少々で味をととのえる。
- ④器に盛り、黒コショウ少々をふる。



肉のうまみで、
塩味だけでも
美味しい一品！

◇行事予定◇ 9月下旬～10月中旬

9月

22 (日)	27 (金)
23 (月) 秋分の日	28 (土)
24 (火)	29 (日)
25 (水)	30 (月)
26 (木)	

10月

1 (火)	13 (日)
2 (水)	14 (月) 体育の日
3 (木)	15 (火) ファミリー活動 (～23日)
4 (金) 税務・法律相談日 (午後2時～/本店)	16 (水)
5 (土)	17 (木)
6 (日)	18 (金) 第4回JAくらべ ゴルフ大会
7 (月)	19 (土)
8 (火)	20 (日)
9 (水)	21 (月)
10 (木)	22 (火) 即位礼正殿の儀
11 (金)	
12 (土)	

『家の光』『ちゃぐりん』 10月号の読みどころ

● お申し込み・問い合わせ ●
お近くの営農支援センターまで



『家の光』

＜特集＞

- ・ 農村で働く仲間
外国人と共生するヒント
- ・ 洗濯の新常識

10月号 定価617円（税込）



『ちゃぐりん』

- ・ 田んぼで学ぶ！SDGs
- ・ 食&農特集
これでカンペキ！
おむすびマスター

10月号 定価483円（税込）



みんなの広場

今月の 黒部っ子

大布施保育所
(ちーたー組・くま組)

くま組



ちーたー組

☆スポーツが大好き☆

4月から縄跳びや鉄棒、自転車など、さまざまなことに挑戦してきた子どもたち。大好きなドッチボールでは、自分たちでチームをつくったり、作戦を考えたりしながら毎日楽しんでます。力いっぱいボールも投げられるようになってきました！

来月号の掲載予定

✿今月の黒部っ子「うらやま保育園」

✿わが家のアイドル「大布施地区」

✿農業図鑑「北部営農支援センター管内」

✿チャイルドギャラリー「桜井小学校」

✿青春・キッズ・げんき印「愛本・下立地区」

※変更になる場合があります



元気に野菜収穫♪

むらせ
村瀬ありすちゃん（長女 3歳）
ゆうり
侑李くん（長男 9カ月）

お父さん 洋介さん お母さん いずみさん

おばあちゃんの畑で野菜を収穫するのが好きな姉と、採れた野菜を美味しく食べる弟。姉弟でケラケラ笑う姿がとってもかわいいわが家のアイドルです。

わが家の
愛
アイドル

（若栗地区
八社）



新興果樹園(有)

代表者名：柳田 恵幸
従業員数：3名 作付状況：梨
面積：1ha（黒部市宇奈月町浦山）



〈ホームページ〉
<http://www.sinkou.info/newpage7.html>

「いろいろな品種を味わってほしい」

新興果樹園(有)では、主に梨を栽培しています。多品種栽培が最大の特徴で、夏の初めから秋の終わりまで約20種類の梨があります。直売や地方への販売では、品種ごとの説明書や収穫時期の一覧表をお渡しするなど、いろいろな梨を楽しんでいただけるよう工夫しています。

この畑は古くから地元の方々が大事に残してきてくださったもので、現在も皆さんにご愛顧いただいています。その土壌や木を長く元気に保つために、私たちはエコファーマーとして「環境にやさしい農業」にこだわっています。土壌も含めて栽培の管理は手作業も多く大変ですが、働く側にも無理がないように協力し合い、「土壌や木」と「人」が相互に持続可能な在り方をめざしています。

お客様への販売や、子どもたちの梨狩り体験などで、実際に「美味しい」という言葉や笑顔をもらえるのが一番の喜びです。今後も新しい品種を取り入れつつ、安心・安全で美味しいものを届けられるよう努めていきます。



自分の努力が

上達につながる！

わが町の
げんき印

田家公民館（親水の館）では、「美文字教室」が月に1回行われています。教室には毎月7～8人が参加し、先生から指導を受けながら作品を制作しています。

教室では、参加者が持ち寄った宿題の添削が行われ、先生が1つ1つの文字を丁寧に見てくれます。筆の運びや形のバランスなどのアドバイスを受けながら、練習と添削を重ねてお手本の字に近づけていきます。教室に長く通われている方は、「字が得意ではなかった自分でも、やってみると奥が深くて新しい発見も多いです。丁寧に教えてもらえるし、努力した成果が目に見えるので楽しいです」と笑顔で話します。

現在は、公民館祭りで展示される予定の清書作品を制作中だそうです。和やかな雰囲気の中で、楽しみながら美しい文字を綴る皆さんです。



田家公民館 美文字教室

〈月1回・月曜日 13:30～15:00〉

田家公民館（親水の館） ☎54-0123

ATMなどのサービス一時休止について

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたび誠に勝手ながらATM・JAネットバンクなど、一部のサービスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

	2019年 10/19 (土)	2019年 11/2 (土)
県外JA 他金融機関等	終日休止	終日休止
県内JA	利用可能 21:00～ 休止	利用可能

☆現金のお引き出しはお早めに

休止期間中は県外JAや他の金融機関などを介した現金のお引き出しができませんので、あらかじめお引き出しいただくなどのご準備をお願いいたします。

☆詳しくは窓口またはホームページなどでご確認ください。

《JAバンクホームページ》
<https://www.jabank.org/>

- 県外JAや他の金融機関を介するお取引につきましては、終日休止となります。
- 県内JA間でのお取引につきましては、10/19(土)の21時以降を除き、通常の土曜日どおりご利用いただけます。

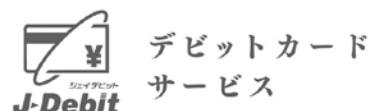
休止させていただくサービス



JAキャッシュカードによるコンビニやその他提携金融機関のATMを利用したすべてのサービス(ペイジーを含む取引)



ペイジーの取引(公共料金等の収納サービス)および、振込時の口座確認機能



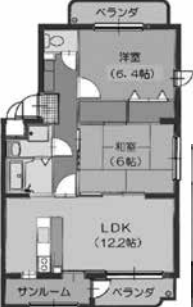
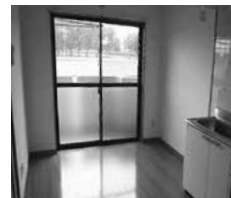
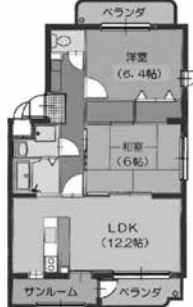
デビットカード機能がついたJAキャッシュカードによるJ-Debit加盟店での代金決済

☆ユーマンション入居者募集中☆

【仲介・管理】黒部市農業協同組合 不動産管理係 ☎54-2177

富山県知事(8)第1811号 公益社団法人富山県宅地建物取引業協会会員 公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会会員

☆断熱性・遮音性にすぐれた鉄筋コンクリート造り☆

黒部市荒町73-2 グランドール21	2LDK 62.27㎡	黒部市堀切81-1 スカイコートパレス	2DK 45.88㎡	黒部市岡559-1 スイートテラス	2LDK 62.27㎡
家賃：50,000円(301号・9月末入居可) ●共益費／3,500円●駐車場／1台目3,500円 2台目3,000円●敷金／2ヵ月 礼金／なし●完成／平成14年6月 4階建 総戸数／8戸●交通／地鉄バス「田家口」停 徒歩2分●その他費用／保健衛生組合費：年間1,000円 町内会費：なし●備考／ケーブルテレビ、火災保険加入必要 ☆融雪付駐車場です ☆閑静な住宅街です	  	家賃：53,000円(103号・即日可) 55,000円(302号・即日可) ●共益費／3,500円●駐車場／1台目3,500円 2台目3,000円●敷金／2ヵ月 礼金／なし●完成／平成17年12月 3階建 総戸数／9戸●交通／電鉄石田駅 徒歩9分●その他費用／町内会費：なし●備考／火災保険加入必要 ☆融雪付駐車場です ☆オール電化仕様 ☆二重サッシで防音対策	  	家賃：64,000円(302号・即日可) 62,000円(101号・即日可) ●共益費／3,500円●駐車場／1台目3,500円 2台目3,000円●敷金／2ヵ月 礼金／なし●完成／平成13年12月 3階建 総戸数／6戸●交通／電鉄石田駅 徒歩5分●その他費用／町内会費：年間12,000円●備考／ケーブルテレビ、火災保険加入必要 ☆融雪付駐車場です ☆石田駅近くで便利	  

みずほ文芸

短歌

上田洋一 選

あふれ出て血に踊りしピクルスに

夏の盛り香りの香り漂う

昂りを鎮め平静にもどる瞬

かすかにゆれるもじずりの紅

天国と地獄の門か自動ドア

午後二時過ぎの夏の買物

「畑より直通」と言いて友持ち来

ナスもトマトも光りしままに

吾子の名を言いては復讐せし人を

尋ね歩きし父しのぶ盆

正座して黙禱する娘初めて見たり

玄鳥の旅の答えと思う

動くたび汗びつしりにシャワーして

クーラーONに どうなる五輪

今一度逢いたき友はホームという

終の住処を選びておりぬ

俳句

石田阿畏子 選

かまつかの紅を透かせし風に会ふ

緑蔭の句碑真新し風わたる

望の夜や大蛇音頭に酔ひしれり

暗やみの一隅しげく虫の声

水公園に明りのゆれて盆踊

ジュニアの部

光る汗友と深めた絆かな

窓あけて聞こえる虫のシンフォニー

宿題のまだ終わらずに蟬しぐれ

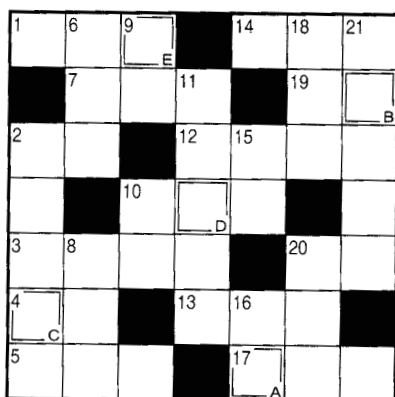
俳句短歌募集します。子どもの俳句を引き続き募集しています！
テーマは自由です。応募作品は一人につき三つまで（掲載は二つ）。

送先 JAくらへ総務課 八切 九月末日必着

クロスワードパズル

A～Eの二重枠に順に並べてできる言葉は何でしょうか？

※締切10月10日



正解者の中から
抽選で3名の方に
『笑味ちゃん
3色ボールペン』
をプレゼント！



笑味ちゃん
©みんなの
よい食プロジェクト

【前回のナンバープレースの答え】 11

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

①住所②氏名③答え④本誌に関するご意見をお書きのうえ、ハガキ、FAX、支店窓口でご応募ください。

【あて先】〒938-0042 黒部市天神新210-1 JAくらへ総務課行 FAX 54-4334

【タテのカギ】

- ②『羅生門』『鼻』は——龍之介の作品です
- ⑥建築士が引いたり広げたり
- ⑧サケなどの卵の塩漬け
- ⑨平仮名もアルファベットもこれの一種
- ⑩便箋に引いてある線
- ⑪資源などを再利用すること
- ⑮王様の耳は——の耳
- ⑯ゼイゴやゼンゴと呼ばれるうろこを持つ魚
- ⑰長崎県の北の端にある島
- ⑲炭酸水のこと。クリーム——
- ⑳だして煮た鶏肉を卵でとじてご飯にのせる

【ヨコのカギ】

- ①島根県の観光名所、——大社。神無月には日本中の
神様が集まるのだとか
- ②大福餅の中身です
- ③10月の第2月曜は——の日。国民の祝日です
- ④絵画や色紙を入れます
- ⑤江戸時代の旅人の履き物。二足の——
- ⑦「カラスの足跡」と呼ぶシワができる場所
- ⑩騎手たちが1着を争います
- ⑫日本で3番目に広い湖
- ⑬釣りで使う擬餌針のこと
- ⑭一本釣りでも知られる魚の一つ
- ⑰京都三大祭りの一つ、——祭は10月に行われます
- ⑲目で見える範囲のこと
- ⑳得の反対語

協同の力

(令和元年8月末日) () は前年同月比

正組合員数	4,807人	(-163人)
(正組合員戸数)	3,930戸	(-120戸)
准組合員数	4,985人	(+ 4人)
(准組合員戸数)	3,547戸	(+ 14戸)
みなさまの貯金高	999億5,007万円	(96.9%)
みなさまへの貸出金	187億8,641万円	(92.3%)
長期共済保有高	2,031億2,855万円	(95.5%)
購買品供給高	24億2,953万円	(100.9%)
販売品販売高	6億9,628万円	(108.2%)

編集後記

外はだんだんと涼しくなってきました、いよいよ稲刈りの季節ですね。秋の本番を感じます。秋といえば「食欲の秋」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。夏に比べると秋は気温が下がって体温の維持に多くのエネルギーを必要とするため、秋になると食欲が湧いてくるそうです。新米と、秋の味覚であるサンマや松茸と一緒に食べるのも良いですね。実りの秋で美味しいものがたくさんありますが、つつい食べ過ぎてしまわないように注意したいです。〈MIZU〉

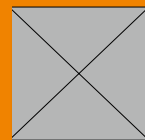
依願退職 8月31日付

南部支店 支店長代理 前本 薫

お世話になりました。

〈設立50周年記念〉

第4回 JAくろべゴルフ大会参加者募集!!



日時 10月18日(金)
9:00～(アウト・イン同時スタート)

場所 魚津国際カントリークラブ

対象者 組合員(家族含む)

参加費 3,000円(プレー代、飲食代などは個人負担)

申込締切 9月27日(金)
※ただし、先着96名で締切

申込先 各支店および本店総務課まで



設立50周年記念

第4回

農業祭

日時 11月2日(土) 9:00～16:00

11月3日(日・祝) 9:00～15:30

場所 JAくろべ本店

皆様のご来場を
お待ちしております!!



みずほ 9月号 No544

令和元年9月15日発行
発行部数 7,300部

発行 黒部市農業協同組合 〒938-0042 富山県黒部市天神新210-1
TEL 54-2050 FAX 54-4334 ☒solumuka@ja-kurobe.or.jp
ホームページをご覧ください JAくろべ

編集 みずほ編集委員会
印刷 株式会社すがの印刷

題字: 福島 孝前組合長 筆

